

# 福岡市歯科口腔保健関連事業一覧

資料2

【事業内容分類】

1. 歯科疾患の予防および生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上
2. 定期的に歯科検診または歯科医療を受けることが困難なものに対する歯科口腔保健
3. 歯科口腔保健に関する知識の普及啓発
4. 歯科口腔保健に関わる多職種連携
5. 医療体制の整備
6. 歯科口腔保健に関する調査・研究

【ライフステージ分類】

- ①乳幼児期：生まれてから小学校就学まで
- ②学齢期：小学校就学から概ね18歳まで
- ③成人期：概ね18歳から64歳まで
- ④高齢期：概ね65歳以上
- ⑤全世代

分類	年代	番号	事業名	事業の内容	R5年度実績	R6年度実績	関係局・課名
1・ 歯科疾患の 予防および 生活の質の 向上に向け た口腔機能 の維持・向 上	乳 幼 児 期	1	1歳6か月児健康診査	各区保健福祉センター他(11か所)において実施。 内容:問診、歯科診察、計測、小児科診察、保健指導。	394回 受診者数12,138人	394回 受診者数11,858人	こども健やか課 各区健康課
		2	3歳児健康診査	各区保健福祉センター他(12か所)において実施。 内容:問診、検尿、歯科診察、計測、小児科診察、保健指導、視聴覚検査は自宅にて行い、問診時に確認。	420回 受診者数12,469人	420回 受診者数12,274人	こども健やか課 各区健康課
		3	乳幼児歯科健康診査	認可保育所・幼稚園の在園児を対象に、各園で歯科医師と歯科衛生士による歯科健診を行う。1施設につき年1回実施。(福岡市歯科医師会へ委託)	571施設 50,670人	566施設 50,319人	保)口腔保健支援センター
		4	認可外保育施設児童支援事業	認可外保育施設に対し、児童の歯科健康診査に係る費用を補助する。1施設年1回歯科医師への報酬額を助成する。	39施設 765名	39施設 765名	こ)保育支援課
		5	母子巡回健康相談(歯科指導)	母親の妊娠、出産、育児に関する不安や悩みを解消し、母子の健全育成を図るため、市民の身近な場所で健康相談と「親子歯科保健教室」などの健康教育を行う。	東区:85回 1,283人 博多区:66回 1,456人 中央区:42回 665人 南区:84回 1,602人 城南区:37回 479人 早良区:67回 921人 西区:68回 1,075人	東区:80回 1,555人 博多区:66回 1,489人 中央区:42回 680人 南区:84回 1,803人 城南区:37回 615人 早良区:67回 1,103人 西区:64回 920人	こ)こども健やか課 各区地域保健福祉課
		6	離乳食教室(歯科指導)	4カ月から12カ月の乳児を持つ保護者を対象に、離乳食教室を開催している。乳児の歯等、身体の発育に応じた離乳食の進め方についてや、保護者本人の歯の健康管理について健康教育を行っている。	東区:7回 178人 博多区:15回 223人 中央区:8回 117人 南区:8回 178人 城南区:8回 66人 早良区:8回 128人 西区:8回 111人	東区:12回 404人 博多区:12回 263人 中央区:12回 204人 南区:12回 331人 城南区:12回 145人 早良区:12回 238人 西区:12回 207人	保)地域保健課 各区健康課
		7	母子保健教育(歯科指導)	乳幼児とその親を対象に各区公民館などで、歯科衛生士が口腔保健(歯の健康管理)について集団指導を行う。	東区:5回 91人 博多区:6回 140人 中央区:7回 130人 南区:7回 104人 城南区:0回 0人 早良区:11回 201人 西区:11回 112人	東区:6回 80人 博多区:8回 161人 中央区:6回 100人 南区:7回 103人 城南区:0回 0人 早良区:8回 131人 西区:11回 124人	各区地域保健福祉課 こ)こども健やか課

分類	年代	番号	事業名	事業の内容	R5年度実績	R6年度実績	関係局・課名
1・歯科疾患の予防および生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上	乳幼児期	8	母子保健相談 (歯科指導)	乳幼児とその親を対象に各区公民館などで、歯科衛生士が個別に口腔内を観察し虫歯予防や歯の磨き方について個別相談・指導を行う。	東区:0回 0人 博多区:0回 0人 中央区:0回 0人 南区:0回 0人 城南区:0回 0人 早良区:0回 0人 西区:9回 80人	東区:4回 28人 博多区:0回 0人 中央区:0回 0人 南区:0回 0人 城南区:6回 41人 早良区:2回 42人 西区:10回 81人	各区地域保健福祉課 こども健やか課
		9	地域子育て交流支援事業 (歯科指導)	子育て交流サロン・育児サークルへの支援の中で「乳幼児のお口の健康」として、歯科衛生士による乳幼児の歯磨き、おやつ、食事などの指導。個別のお口のチェックを行う。	◆教育 東区:12回 189人 博多区:4回 83人 中央区:3回 42人 南区:9回 157人 城南区:7回 85人 早良区:4回 58人 西区:7回 115人  ◆相談 東区:5回 18人 博多区:0回 0人 中央区:0回 0人 南区:0回 0人 城南区:7回 81人 早良区:0回 0人 西区:7回 93人	◆教育 東区:11回 175人 博多区:4回 96人 中央区:4回 102人 南区:8回 159人 城南区:8回 135人 早良区:2回 25人 西区:5回 50人  ◆相談 東区:7回 38人 博多区:0回 0人 中央区:0回 0人 南区:0回 0人 城南区:0回 0人 早良区:0回 0人 西区:4回 31人	こ)事業企画課 各区地域保健福祉課
	学齢期(高等学校含む)	10	定期学校歯科健康診断	学校においては、毎学年定期、6月30日までに、児童生徒等の健康診断を行い、児童生徒保護者に結果を通知すると共に、必要な措置を行う。	全児童生徒	全児童生徒	教)健康教育課
		11	歯科保健指導	児童生徒の口腔衛生に関する知識・理解を深め実践的な態度を養うことを目的とし、学校歯科医会、歯科衛生士会の協力のもと、歯科相談検診・歯みがき指導・歯科保健講演会の中から、希望する学校に対して実施を行う。	60校	88校	教)健康教育課
		12	小2集団口腔衛生指導	福岡歯科衛生専門学校、福岡医療短期大学、博多メディカル専門学校の3校により、学生の口腔衛生指導の実習を兼ね、希望する学校の小学2年生に対しむし歯予防、歯みがき指導を行う。	21校	29校	教)健康教育課
		13	ポケモンスマイルではみがき大作戦	市内の小学1年生を対象に、はみがきできたねシールと台紙を配布。歯みがきが上手にできた日は、保護者の方が台紙に1枚シールを貼ってあげ、30枚シールを貼った台紙を実施医療機関に持参すると無料歯科健診とスペシャルステッカーを提供。	・シール及び台紙配布:約15,000枚 ・無料歯科健診受診者数:511名	・シール及び台紙配布:約15,000枚 ・無料歯科健診受診者数:560名	保)口腔保健支援センター

分類	年代	番号	事業名	事業の内容	R5年度実績	R6年度実績	関係局・課名
1 歯科疾患の予防および生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上	成人期（妊産婦含む）	14	妊婦歯科保健指導	妊婦とその家族を対象にした、健やかな妊娠・出産・子育てを迎えるための不安の解消と知識の普及、育児技術の向上を図る目的で実施している教室のなかで、助産師・保健師等による指導に加え、歯科衛生士による歯科保健指導を行っている。	東 区:20回 301人 博多区:11回 190人 中央区:27回 311人 南 区:24回 339人 城南区:24回 80人 早良区:21回 341人 西 区:21回 288人	東 区:24回 360人 博多区:11回 209人 中央区:30回 550人 南 区:24回 369人 城南区:12回 76人 早良区:22回 417人 西 区:19回 258人	こ)こども健やか課 各区健康課
		15	離乳食教室(歯科指導)(再掲)	4カ月から12か月の乳児を持つ保護者を対象に、離乳食教室を開催している。乳児の歯等、身体の発育に応じた離乳食の進め方についてや、保護者本人の歯の健康管理について健康教育を行っている。	東 区:7回 178人 博多区:15回 223人 中央区:8回 117人 南 区:8回 178人 城南区:8回 66人 早良区:8回 128人 西 区:8回 111人	東 区:12回 404人 博多区:12回 263人 中央区:12回 204人 南 区:12回 331人 城南区:12回 145人 早良区:12回 238人 西 区:12回 207人	保)口腔保健支援センター 保)地域保健課 各区健康課
		16	妊婦歯科健康診査	妊娠中の女性の歯と口腔のケア、及び赤ちゃんの健やかな成長のため、妊婦を対象に、むし歯と歯周疾患予防のための歯科健診を実施する。またその結果に基づき、早期治療の勧奨や適切な保健指導を行う。実施医療機関にて随時実施。	4,892人	4,986人	保)口腔保健支援センター
		17	産婦歯科健康診査	産後の女性の歯と口腔のケア、及び赤ちゃんの健やかな成長のため、産後1年以内の産婦を対象に、むし歯と歯周疾患予防のための歯科健診を実施する。またその結果に基づき、早期治療の勧奨や適切な保健指導を行う。実施医療機関にて随時実施。	2,238人	2,181人	保)口腔保健支援センター
		18	歯科節目健診	成人・高齢期の歯周疾患による歯の喪失を予防し、生涯にわたり充実した食生活を確保し、生活の質を高めるため、35、40、50、60、70の市民を対象にむし歯・歯周疾患の診査、歯科保健指導を実施。対象年齢中に1回受診可能。実施医療機関にて随時実施。令和6年度より25、30歳を追加。	1,952人	3,972人	保)口腔保健支援センター
		19	歯周病予防教室	健康づくりサポートセンターにて、歯科健診・歯周病検診を実施し、個々に合わせた歯科保健指導によりむし歯と歯周病の予防を行う。全身の健康管理の一環と位置づけ、総合健診実施日において月1日のみ併設する。	12回 44人	12回 33人	保)保健医療政策課
		20	成人保健教育	成人期を対象に公民館などで、歯科医師・歯科衛生士が口腔保健(歯の健康管理)について集団指導を行う。	早良区:1回 20人	博多区:15回 390人 中央区:2回 42人	区地域保健福祉課
		21	デンタルチェック18~20	年度中に18~20歳になる方に対し、市内歯科医院での健診を無料提供。受診者にはノベルティとして歯ブラシセットを提供。	1,675人	2,074人	保)口腔保健支援センター

分類	年代	番号	事業名	事業の内容	R5年度実績	R6年度実績	関係局・課名
1. 歯科疾患の予防および生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上	高齢期	22	口腔相談・口腔健康教室 (福岡100プラザ)	歯科衛生士等の専門家がお口の健康についての講座や、相談を受け助言をする。	福岡100プラザ東:1回(16名) 福岡100プラザ博多:6回(33名) 福岡100プラザ中央:6回(15名) 福岡100プラザ南:2回(26名) 福岡100プラザ城南:2回(29名) 福岡100プラザ早良:1回(21名) 福岡100プラザ西:1回(6名)	福岡100プラザ東:1回(12名) 福岡100プラザ博多:5回(35名) 福岡100プラザ中央:2回(35名) 福岡100プラザ城南:1回(14名) 福岡100プラザ早良:1回(21名) 福岡100プラザ西:3回(32名)	福)高齢福祉課
		23	介護予防教室	生活機能の低下がみられる65歳以上の高齢者(介護保険サービス利用者を除く)を対象に、5回シリーズで自宅のできる運動を中心に、口腔体操や低栄養予防等、フレイル予防に関する講座等を実施。	61回 実448人 ※口腔機能に関する内容での開催分のみ抜粋	63回 実492人 ※口腔機能に関する内容での開催分のみ抜粋	福)地域包括ケア推進課
		24	フレイル予防教室 ※R4年度までは認知症予防教室	65歳以上の高齢者(介護保険サービス利用者を除く)を対象に、5回シリーズで運動や口腔体操、低栄養予防等、フレイル予防を目的としたプログラムを実施。	27回 実423人 ※口腔機能に関する内容での開催分のみ抜粋	28回 実464人 ※口腔機能に関する内容での開催分のみ抜粋	福)地域包括ケア推進課 各区地域保健福祉課
		25	生き生きシニア健康福岡21 (生き生き講座等のなかで、口腔機能向上の講話)	健康づくり、介護予防の普及啓発として、各教室で口腔体操等を実施。	東 区:30回 462人 博多区:29回 457人 中央区:18回 264人 南 区:28回 408人 城南区:16回 257人 早良区:22回 384人 西 区:18回 319人 (※人数は延人数)	東 区:38回 695人 博多区:55回 1084人 中央区:18回 266人 南 区:30回 394人 城南区:10回 166人 早良区:24回 397人 西 区:19回 330人 (※人数は延人数)	福)地域包括ケア推進課 各区地域保健福祉課
		26	板屋地区住民の健康実態調査	医療機関のない校区にある公共交通機関にて往来できない地区に居住する高齢者の口腔衛生を中心とした健康状態の把握をするため、福岡歯科大の協力を得て、口腔内の調査、結果説明と講演を実施。	1回 65才以上は4人(64才以下は3人)	1回 65才以上は2人(64才以下は4人)	早良区地域保健福祉課
		27	訪問型介護予防事業	生活機能の低下がみられる65歳以上の高齢者のうち、心身の状況等のために介護予防教室等への参加が困難な方を対象に保健師・健康運動指導士・栄養士等が訪問し必要な生活指導を行う。対象者の状況に応じて口腔機能向上に向けた支援をおこなう。	博多区:1人 5回訪問 南区:1人 3回訪問 早良区:1人 3回訪問 西区:1人 3回訪問 (※回数とは延回数)	東 区:2人 8回訪問 中央区:2人 7回訪問 南 区:2人 7回訪問 早良区:1人 2回訪問 西 区:3人 8回訪問 (※回数とは延回数)	福)地域包括ケア推進課 各区地域保健福祉課
		28	口からはじまる体の衰え(オーラルフレイル)予防事業	福岡歯科大学と早良区歯科医師会、福岡県歯科衛生士会と協働で、地域包括ケアシステムの一環として、口腔内の環境支援に関するシステムの構築を目指す。よかトレ実践ステーション等で、口腔内の機能低下防止に関する教育を行う。教育は、オーラルフレイル予防のためのリーフレットを用い実施し、必要に応じて登録歯科医療機関への受診を案内し、医療または保健指導を受ける体制を作る。	24回 354人	22回 381人	早良区地域保健福祉課

分類	年代	番号	事業名	事業の内容	R5年度実績	R6年度実績	関係局・課名
2 定期的に歯科検診または歯科医療を受けることが困難なものに対する歯科口腔保健	乳幼児期	29	障がい児歯科健康診査	障がい児の早期からのむし歯等の歯科疾患を予防し、かかりつけ医を持つことを目的に、委託医療機関にて歯科健康診査を実施。年に1回受診可能。	15人	8人	保) 口腔保健支援センター
	成人期	30	歯科保健医療サービス提供困難者への歯科保健医療推進事業	障がい者の口腔に対する支援を推進するため、障がい者入所施設等職員を対象とした連絡調整会議と、歯科口腔保健の推進に関する知識の普及・啓発を目的とした講習会を開催する。	講習会参加者数 14名	講習会参加者数 9名	保) 口腔保健支援センター
	高齢期	31	家族介護者向けメールマガジン	要介護高齢者を介護している家族介護者を対象に、定期的に介護に関する様々な情報をメールにて配信する中で、歯科口腔保健に関する啓発内容を配信。	1回 ※口腔に関する内容	1回 ※口腔に関する内容	福) 認知症支援課
		32	高齢者口腔ケア推進事業NEXT	市内の高齢者福祉施設の職員に向け、口腔ケア実践動画の配信や講習会・相談会を開催。	動画再生回数: 約7,000回(R3~累計) 講習会参加者18名	動画再生回数: 約8,000回(R3~累計) 講習会参加者60名	保) 口腔保健支援センター
3 歯科口腔保健に関する知識の普及啓発	乳幼児期	33	健康・安全研修会	公私立保育所(園)、地域型保育事業所、認可外保育施設、認定こども園の保育士等に対し、生きる力を支えるための歯と口の健康づくりについて啓発する。	2回 361名	2回 358人	こ) 指導監査課 こ) 保育支援課
	学齢期	34	歯科保健指導(再掲)	児童生徒の口腔衛生に関する知識・理解を深め実践的な態度を養うことを目的とし、学校歯科医会、歯科衛生士会の協力のもと、歯科相談検診・歯みがき指導・歯科保健講演会の中から、希望する学校に対して実施を行う。	60校	88校	教) 健康教育課
		35	小2集団口腔衛生指導(再掲)	福岡歯科衛生専門学校、福岡医療短期大学、博多メデイカル専門学校の3校により、学生の口腔衛生指導の実習を兼ね、希望する学校の小学2年生に対しむし歯予防、歯みがき指導を行う。	21校	29校	教) 健康教育課

分類	年代	番号	事業名	事業の内容	R5年度実績	R6年度実績	関係局・課名
3 ・ 歯科口腔保健に関する知識の普及啓発	成人期 (妊産婦含む)	36	妊婦歯科保健指導 (再掲)	妊婦とその家族を対象にした助産師・保健師等による妊婦教室を実施し、健やかな妊娠・出産・子育てを迎えるための不安の解消と知識の普及、育児技術の向上を図る。	東 区:20回 301人 博多区:11回 190人 中央区:27回 311人 南 区:24回 339人 城南区:24回 80人 早良区:21回 341人 西 区:21回 288人	東 区:24回 360人 博多区:11回 209人 中央区:30回 550人 南 区:24回 369人 城南区:12回 76人 早良区:22回 417人 西 区:19回 258人	こ)こども健やか課 各区健康課
		37	出前講座	市職員が地域に出向いて市民と直接対話することで相互理解を深め、市民と職員のパートナーシップの向上を図ることを目的に実施している出前講座において、「はじめましょう！歯周病予防」の題目で、歯周病をはじめとする口の病気についてや、歯周病の予防法、8020運動についての講座を行う。	5回 69人	4回 79人	保)口腔保健支援センター
		38	歯科講演会	市民自らが自身の健康状態に関心をもち、口腔疾患を予防するための知識の普及を図る目的で、生活習慣病予防月間事業の一環として一般市民を対象とした講演会を開催する。	1回開催 81名参加	1回開催 118名参加	保)口腔保健支援センター
		39	食生活改善推進員養成講座	市民の健康の保持増進をめざし、食生活改善実践活動を地域末端まで推進普及するため、その推進力となる地域のリーダーを養成している。講座(15回)の中で1回歯科医師・歯科衛生士の歯科講話を実施。	8回 99名	8回 106名	保)地域保健課 各区健康課
		40	健康情報定期便	博多区保健福祉センターで作成し、年4回、職員50人以上の衛生委員会のある企業700社以上に配布しているチラシ(冬号)に、成人期を対象とした歯科口腔保健に関する啓発内容を掲載。	実施なし	実施なし	博多区健康課・衛生課
		40	bitescan®とガムを活用した咀嚼力アッププロジェクト	㈱ロッテやシャープ㈱、新潟大学、九州大学と連携して、咀嚼測定デバイス“bitescan(バイトスキャン)®”の貸し出しによる咀嚼行動の見える化やガムの活用により、咀嚼習慣の改善を促進。	福岡市ホームページにて結果を掲載	福岡市ホームページにて結果を掲載	保)口腔保健支援センター
		41	SNSを活用した啓発	啓発動画や特設サイトを作成し、歯科口腔保健に関するSNS広告を配信して啓発を実施。	「歯のマンガ」のキャラクター等を使用して、歯科・口腔保健に関する4コマ漫画12作品をX(旧Twitter)にて配信	なかやまきんに君を起用し、歯科口腔保健啓発動画を制作。SNSを活用したキャンペーンを実施。SNS表示回数 510万回	保)口腔保健支援センター
		42	啓発物の配布	歯科口腔保健の推進を促すメッセージを印刷した啓発物を制作し、市内関係機関に配布。	食育月間に合わせ、希望飲食店にデンタルフロスを1.5万個配布	食育月間に合わせ、希望飲食店にデンタルフロスを1.5万個配布	保)口腔保健支援センター 保)地域保健課
関3 す ・ 歯科口腔保健の普及啓発	高齢期	43	おいしいオーラルフレイルチェック	アラカン世代を対象としたイベントにブースを出展し、歯科衛生士による咀嚼チェックガムを活用した咀嚼機能の測定、及びよく噛むことや口腔機能向上の啓発を実施。(株)ロッテとの協働事業。	測定会参加者:262名	測定会参加者:333名	保)口腔保健支援センター
		44	薬剤師が勧めるオーラルケア	市内薬局にお口のセルフチェックリスト等を掲載したリーフレットの配布により、地域薬局から歯科受診を促す仕組みづくり。	薬局向けリーフレット配布:750薬局	薬局向けリーフレット配布:750薬局	保)口腔保健支援センター

分類	年代	番号	事業名	事業の内容	R5年度実績	R6年度実績	関係局・課名
3 ・ 歯科 口腔 保健 に関する 知識の 普及啓発	全 世 代	45	福岡市歯と口の健康週間 (6月) いいな、いい歯。週間(11月)	国における「歯と口の健康週間」の趣旨に基づき、市民に歯科保健に関する正しい知識を普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な生活習慣の定着を図り、併せてその早期発見および早期治療を徹底することにより歯の寿命を延ばし、市民の健康の保持増進に寄与することを目的とする。福岡市歯と口の健康週間事業として「健口(けんこう)のコンクール」「福岡市民の健康を歯と口から守る集い」等の催物を開催する。 また、「いいな、いい歯。」週間では、福岡県歯科医師会作成の啓発用リーフレットを関係機関等へ配布を行う。	○福岡市民の健康を歯と口から守る集い:来場者数 1,450人 健口(けんこう)コンクール:新・成人部門3名、高齢者部門3名  ○「いいな、いい歯。」週間啓発用チラシ 17,000部配布	○福岡市民の健康を歯と口から守る集い:来場者数 4,610人 健口(けんこう)コンクール:新・成人部門2名、高齢者部門3名  ○デンタルフェア2024:来場者数 1,216人  ○「いいな、いい歯。」週間啓発用チラシ 17,000部配布	(保)口腔保健支援センター
		46	お口の健康推進講座	市薬剤師会を対象に、歯科節日健診の周知を含む「歯と口腔の健康」について日常業務の機会を捉えて市民に啓発してもらうための講座を実施。	お口の健康推進講座開催:参加者127名 ※オンライン参加を含む	お口の健康推進講座開催:参加者104名 ※オンライン参加を含む	(保)口腔保健支援センター
		47	健康づくり月間	各区保健福祉センターにて開催する健康づくり月間の取組において、歯科口腔保健に関する啓発等を実施。	博多区:歯科医師による歯みがき教室 参加者20名 中央区:健康に関する展示 早良区:歯科医師会や歯科衛生士による講話 参加者27人	博多区: 歯科医師による講演会 参加者55名 お口の健康チェック 参加者8名 中央区: 健康フェア(口臭チェック等) 来場133名 健康に関する展示 早良区: こどもの歯に関する講演会及び歯磨き講習 参加者33名	各区健康課
		48	公民館主催による各種啓発事業等	各公民館において、乳幼児を対象とした、「乳幼児ふれあい学級」「子育て応援プログラム」「育児講座」「すくすく育児セミナー」「離乳食の進め方」等、歯科衛生士による乳幼児の歯磨き、おやつ、食事などの指導を実施。また、高齢者に対しては「高齢者地域支援事業」「高齢者地域参画支援講座」等での歯科口腔の健康のための正しい取り組みについての講話を行っている。	東 区:19回 406人 博多区:14回 362人 中央区:12回 201人 南 区:12回 264人 城南区:38回 388人 早良区:16回 389人 西 区:19回 351人	東 区:24回 496人 博多区: 8回 200人 中央区:14回 287人 南 区:15回 198人 城南区:13回 244人 早良区:31回 760人 西 区:13回 273人	各公民館・ 各区生涯学習推進課又は地域支援課
4 ・ 歯科 口腔 保健に 関わる 多職種 連携	全 世 代	49	地域ケア会議	医療機関、介護事業所、社会福祉協議会などの関係機関や社会福祉士会、介護支援専門員協会などの関係団体の代表者と行政が連携して、地域包括ケアの実現に向けた取り組みを進めている。	○市推進会議専門部会 4回 ○区推進会議(全区) 7回 ○区在宅医療・介護部会(全区) 7回(内3回は合同部会) ○区生活支援・介護予防部会(全区) 7回 ○自立支援に資する地域ケア会議 134件	○市推進会議専門部会 3回 ○区推進会議(全区) 7回 ○区在宅医療・介護部会(全区) 7回 ○区生活支援・介護予防部会(全区) 7回 ○自立支援に資する地域ケア会議 138件	(福)地域包括ケア推進課
		50	在宅医療、介護連携のための多職種連携研修会	医師、歯科医師、薬剤師、看護師、医療ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、介護福祉士等の在宅療養患者に関する専門職が、相互に役割を認識し、連携強化のための実践的な手法等を学ぶことを目的として、各区において事例検討などを行う研修会を開催する。	○市医師会が研修会を実施(歯科関係のみ抜粋) 中央区:52名 南 区:99名	○市医師会が研修会を実施(歯科関係のみ抜粋) 博多区:52名	(保)地域医療課

分類	年代	番号	事業名	事業の内容	R5年度実績	R6年度実績	関係局・課名
5・医療体制の整備	全世代	51	福岡市立急患診療事業	休日等における民間医療機関の診療時間外の歯科急病患者に、適切な医療を提供する。(委託含む)	患者数 696人	患者数 893人	保)地域医療課
		52	島しょ診療事業	立地条件から医療に恵まれない玄界島、能古島、小呂島に診療所を設置し、適切な医療を住民に提供する。(委託含む)	患者数 1,257人	患者数 1,031人	保)地域医療課
		53	育成医療	障がい児(障がいに係る医療を行わないときは将来障害を認められる疾患がある児童を含む。)で、その身体障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者に対して提供される、生活の能力を得るために必要な医療の給付を行う。	音声・言語・そしゃく機能障害(給付決定件数) 56件	音声・言語・そしゃく機能障害(給付決定件数) 40件	こ)こども健やか課
		54	更生医療	身体障がい者が手術等によりその障がいを除去し、又は軽減して、職業能力を増進又は日常生活を容易にするため、医療の給付を行う。※口腔に関する医療(音声・言語・そしゃく機能障害)	給付決定件数2件 レセプト件数0件	給付決定件数3件 レセプト件数30件	福)障がい在宅福祉課
6、歯科口腔保健に関する調査・研究	全世代	55	各種歯科健康診査結果集計	1歳6か月児健康診査・3歳児健康診査・乳幼児歯科健康診査・歯科節目健診・妊産婦歯科健康診査等の結果集計および解析を行う。	通年	通年	各健康診査担当課
		56	市民の健康づくりに関するアンケート調査	福岡市の健康づくり施策の基礎資料とするため、12歳以上の市民を対象とするアンケート調査を実施。(口腔に関する設問あり)	実施なし	配布数:10,000件 回収数:3,420件 回収率:34.2%	保)保健医療政策課
		57	市政アンケート調査(食育)	「福岡市食育推進計画」成果指標の進捗状況の把握・確認等のため、20歳以上の市民を対象とする市政アンケート調査の1テーマとして、食育に関する調査を毎年実施。(年度によっては口腔に関する設問あり)	実施なし	実施なし	保)地域保健課
		58	市民の食育に関するアンケート調査	「福岡市食育推進計画」の評価及び「次期福岡市食育推進計画」策定の基礎資料とするため、18歳以上の市民を対象とするアンケート調査を実施。	実施なし	配布数:3,500件 回収数:1,240件 回収率:35.4%	保)地域保健課
		59	福岡市高齢者実態調査	福岡市の高齢者福祉施策の向上に資することを目的とし、福岡市に在住する高齢者などの保健福祉に関するニーズ・意識などの把握を3年に1度実施。(口腔に関する設問あり)	実施なし	実施なし	福)高齢社会政策課
		60	板屋地区住民の健康実態調査	医療機関のない校区にある公共交通機関にて往来できない地区に居住する高齢者の口腔衛生を中心とした健康状態の把握をするため、福岡歯科大の協力を得て、口腔内の調査、結果説明と講演を実施。(再掲)	1回 7人(65才以上4人、64才以下3人)	1回 65才以上は2人(64才以下は4人)	早良区地域保健福祉課
		61	歯科疾患実態調査	国からの委託統計調査(5年に1度)。歯科口腔保健の推進に関する基本的事項及び健康日本21(第二次)において設定した目標の達成度等の判定を行い、今後の歯科保健医療対策を推進するための基礎資料を得ることを目的として実施。	実施なし	3区の対象地域において20人に調査を実施	保)口腔保健支援センター